



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構

くら しき ちゅう おう びょう いん
倉敷中央病院

公益財団法人大原記念
倉敷中央医療機構 倉敷中央病院



倉敷中央病院

— 最良の温もりと最高の医術 —

大正12年(1923年)6月2日、倉敷中央病院は大原孫三郎氏の人道主義によって設立されました。つねに完全な診療と懇切な看護により、最新の治療を目指す、日本有数の高機能病院として、倉敷中央病院は地域の信頼に応え続けてきました。当院は2023年で創立100周年を迎えました。高齢化社会を迎え、また医療が細分化・高度化する現代においても創設の志を失うことなく、人間愛の精神に支えられた最高の医療活動を通じて地域住民のより健やかな明日のために。日夜研究と貢献を重ねていきたいと願っています。

医療、福祉

医療業



患者さんの緊張をときほぐす玄関ホール

会社の特長

- 事業内容および製品案内
倉敷中央病院は、常に全国でもトップレベルの設備や高度の医療知識と技術を駆使しています。
患者さん本位の人間愛の精神を大切にした医療。それが倉敷中央病院の根底にはいつも流れています。

プロフィール

- 代表者 院長 寺井 章人
- 設立 大正12年6月2日
- 病床数 1,172床
- 従業員数 3,818名(男928名・女2,890名)
- 所在地 倉敷市美和1-1-1
- お問合せ先 人事課
TEL(086)422-0210(代表)
FAX(086)421-3424
インターネットURL(ホームページ)
<https://www.kchnet.or.jp/>



休日・福利厚生

- 休日/休暇
4週8休、年末年始、年次有休、特別慶弔、看護師三交替は年間休日110日
- 福利厚生
医療費補助、育児・介護休業制度、24時間院内保育園、職員寮、各種クラブ活動、保養所利用助成、退職金制度



スタッフ専用のレストラン

